

ふるさと米原の未来のために

かわしましんいち

川嶋 眞一

Shinichi Kawashima



2021/05 Vol.01 発行：勝手に米原をPRする会・川嶋眞一後援会 〒521-0012 米原市米原 1255 番地 TEL:090-3995-6864 責任者：川嶋眞一

縁あって居を構えた米原

そこには「温かい人達」・「豊かな自然」・「大切にしたい伝統」：日本の原風景
「新幹線停車駅」：交通の要所、2つの違った大きな魅力がありました。

私にはまだ幼い3人のこどもがいます。生活のすべてがこども中心です。

こどもたちの「ふるさとになる米原」に、30年以上民間企業に勤めている
人生経験の全てを注ぎ、みなさまのお役に立ちたい、と思うようになりました。

大きな魅力をさらに大きく、一步一步確実に、大胆かつロジカルな発想を通じて
ここ米原に残りの人生のすべてをかける意思をかためました

すべては「ふるさと米原」の未来のために

「かわしましんいち」のプロフィール

1963年（昭和38年）3月1日

京都市生まれ（58歳）米原市米原在住

京都府立乙訓高校、立命館大学理工学部

数学物理学科物理学課程卒

元日本IBM野洲工場入社、途中数社を経て

現在オムロン株式会社 野洲事業所

グローバル戦略本部 品質保証部 部長

元米原ステーションタウン自治会長

家族：妻、4歳の双子の男の子・2歳の女の子

定年退職後は、「主夫」をメインにすべく

現在子育て・家事を修行中

「かわしま」が目指す「ふるさと米原」のビジョン（姿）と、実現のための3つの考え方

ここに生まれ育ち、誇りが持て、心休まる街。住んで良かった、ずっと住み続けたい街。
いつか戻って来たい街。何度も訪れたい、移り住みたい街。この街いいよ、ってPRできる街。
そしてそこに住むみなさんが、生きがいを感じ、米原に対する「愛」に、満ちあふれている街。

バックキャスト型思考

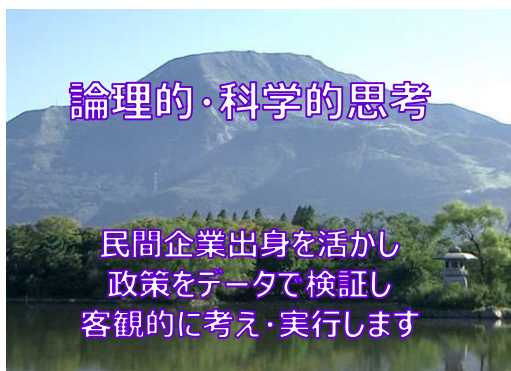
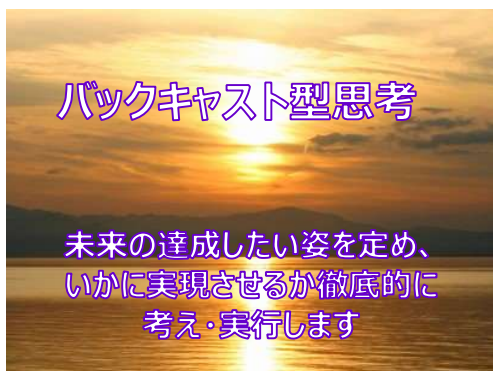
未来の達成したい姿を定め、
いかに実現させるか徹底的に
考え・実行します

論理的・科学的思考

民間企業出身を活かし
政策をデータで検証し
客観的に考え・実行します

循環・連携型思考

子育て・教育・福祉・地域振興
など、政策間の繋がりから
相乗効果を生み出します



ビジョン実現のための5つの政策



「ふるさと米原」のビジョン

ここに生まれ育ち、誇りが持て、心休まる街。住んで良かった、ずっと住み続けたい街。
いつか戻って来たい街。何度も訪れたい、移り住みたい街。この街いいよ、ってPRできる街。
そしてそこに住むみなさんが、生きがいを感じ、米原に対する「愛」に、満ちあふれている街。

1 子育て

子育ては楽しいですが、本当に労力・忍耐・お金が掛かりますね
負担を軽減し名実ともに子育てしやすさナンバーワンを実現します

- ✓ オムツ・ミルク等子育て必需品購入の補助をします
- ✓ フードロス仕組み化等を通じて給食費を無償化します
- ✓ 児童手当特例給付廃止相当額を独自支給します

2 教育

教育は単に勉強や運動の「結果」のみが目的ではありません
自分で考え、仲間と協力する「過程」を重視する教育を実現します

- ✓ 「本物を体験する機会」を、地域共生を通じて増やします
- ✓ 「こどもファースト」で、ひとりひとりの個性を更に伸ばします
- ✓ インクルーシブ教育が当たり前になる学校にします

3 健康・福祉

高齢者をはじめ、誰もが心身ともに健康であることが大切です
負担を軽減し生き生きわくわくナンバーワンを目指します

- ✓ オムツ等介護必需品購入の補助をします
- ✓ 検診結果の個別分析を通じて健康寿命の底上げをします
- ✓ 全ての年代が熱中できるスポーツ・文化機会を提供します
- ✓ 無医地域の解消と事前対応で地域医療を守ります

4 地域振興

地域おこしや雇用促進は、ハード(施設)からソフト(仕組み)へ
自然・伝統とテクノロジーの融合で、地の利を生かします

- ✓ 農業・林業の AI 化推進で、新規就労者を取込みます
- ✓ 米原駅東口構想を、教育・健康・福祉視点で見直します
- ✓ 曳山祭りなど伝統文化継承と、敬う心の情報を発信します
- ✓ ポイント還元等による、地産地消加速と情報を発信します

5 行政・議会改革

議員定数削減で、「質」が益々問われてきます
限られた予算で最大限のサービス提供には、大胆な変化が必要です

- ✓ 政策について、常に活発に議論・提案し続けます
- ✓ 定期的に住民対話を行い、行政・政策立案に繋がります
- ✓ 優先順位を定量化し、タイムリーな政策実現に拘ります



政策の詳細内容は、ブログをご覧ください
勝手に米原をPRする会・川嶋真一後援会
<http://maibara-kawashima.blog>

次号 7月発行予定の Vol.2 でも、
3つの考え方・5つの政策に関して
詳しくお伝えします



かわしましんいちを、みなさんとの直接対話を一番大切にします

日頃みなさんが感じていることを、ぜひお聞かせください。米原のために熱く語り合いたいです！

本来でしたらみなさんと可能なかぎりお会いしてお話したいのですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で、Webで情報を発信します。ぜひご覧いただき、お声をお聞かせください。
日頃、保育園への送り迎えや買い物で、米原駅周辺を歩いています。週末は地域を歩いて情報を発信します。お会いできた際は、ソーシャルディスタンス・マスクなどコロナ対策を徹底して、直接お話をさせてください。かわしまと会話したい！ そんな時も、どこでも伺います！

後援会では、一緒に活動して頂けるボランティアサポーターを募集中です！ご協力いただける方は、Web・SNS・携帯・メールなどご連絡ください。何でも大歓迎です。
ピラ配り手伝えます 車運転できます
立て看板設置できます ポスター貼れます
時間があれば協力できます など

後援会規約(抜粋)

- ◎本会は「勝手に米原をPRする会・川嶋真一後援会」と称し、その事務所を滋賀県米原市米原 1255 川嶋真一の方に置く。
- ◎本会は川嶋真一と共に米原市をPRし将来を考え、同時に会員相互の親睦を図ることを目的とする。

携帯：090-3995-6864

メール：katteni_maibara@yahoo.co.jp



twitter.com/kattenimaibara



[instagram.com/katteni_maibara/](https://www.instagram.com/katteni_maibara/)

